

平成 25 年 5 月 9 日  
港湾局産業港湾課

## 梶山国土交通副大臣のシンガポール出張結果概要について

梶山国土交通副大臣は 5 月 5 日～7 日（1 泊 3 日）にシンガポールを訪問し、ジョセフィン・テオ財務兼運輸担当国務大臣と会談して、運輸関連政策に関する意見交換、我が国のインフラのトップセールス等を行うとともに、シンガポール港及びチャンギ空港を訪問しました。

## ＜シンガポール運輸省への訪問＞

ジョセフィン・テオ財務兼運輸担当国務大臣と会談し、梶山副大臣より、『日本では「港湾運営会社」を設立し、コンテナターミナルの効率的な一体運営を目指しているが、先進的なシンガポールから学びたいと考えていること』、『シンガポール-マレーシア間の高速鉄道やチャンギ空港第 4 ターミナルの建設に係るトップセールス』、『マラッカ・シンガポール海峡航路の安全対策に関する両国の協力関係の強化』、『9 月に日本で開催される APEC 交通大臣会合への出席要請』等を発言しました。

それらに対し、テオ国務大臣より、『シンガポールは国土が狭く、土地利用の高度化の面で、日本から学ぶものが多い』、『鉄道、空港等のインフラの建設には、生産性、効率性や人手不足への対応が重要』、『高速鉄道については、今後マレーシア側と協議を深めたい』、『APEC 交通大臣会合に招待され光栄であり適切なレベルの者が参加したい』等の発言がありました。



## ＜シンガポール港及びチャンギ空港への訪問＞

世界有数の港湾であるシンガポール港の運営全般を担う PSA International Pte. Ltd. を往訪し、PSA の歴史や概要の説明を受け、コンテナターミナルの効率的な運営に関する意見交換等やターミナルの視察を行いました。また、東南アジアのハブ空港でもあるチャンギ空港を往訪し、最新のターミナル 3 を視察して旅客サービスの高さを実感しました。



【問い合わせ先】 国土交通省港湾局産業港湾課国際企画室 木原・千葉  
TEL:03-5253-8111（内線 46465）直通 03-5253-8679 FAX:03-5253-1651